



平成 28 年 4 月 5 日

各 位

会社名 株式会社イントランス
代表者名 代表取締役社長 麻生 正紀
(コード番号 3237 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理本部部長 濱谷 雄二
(TEL 03-6803-8100)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 2 月 10 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の通期業績予想及び平成 27 年 5 月 13 日に公表いたしました配当予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当予想値は監査法人による監査前の速報値である旨、申し添えます。

記

1. 通期業績予想の修正

(1) 平成 28 年 3 月期 連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 3,000	百万円 1,300	百万円 1,100	百万円 800	円 銭 21.58
今回修正予想 (B)	2,360	430	360	210	5.67
増減額 (B-A)	△640	△870	△740	△590	—
増減率	△21.3%	△66.9%	△67.3%	△73.8%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	6,334	1,027	993	966	26.07

(2) 修正理由

売上高及び利益が減少いたしました主な要因につきましては、営業出資金により行っておりました 2 案件のうち、「中国地方における土地開発プロジェクト」につきまして、3 月末までに本プロジェクト完了に伴う分配金が支払われる想定でありましたが、土地開発の許認可が 3 月下旬におり、3 月中でのプロジェクト完了に向けて尽力したものの至らず、平成 29 年 3 月期第 1 四半期での計上となる見込みであるためであります。

さらに、「都心における土地開発プロジェクト」につきましては、平成 28 年 3 月 31 日に完了したものの、権利関係等の調整に想定以上の追加コストが発生したことにより、当社が得る分配金が想定より

大幅に減少する見込みであります。加えて、SPCにおける損益計算は既存建物の解体工事を完了させることを条件としており、解体には期間を要することから、損益計算の完了は平成28年4月以降にずれ込むこととなりました。

なお、売上高につきましては、前回の業績予想修正数値には含めておりませんでした販売用不動産の売却が複数件完了したことにより、今回修正予想には当該不動産売却に伴う売上高を含めて算出しております。

2. 配当予想の修正について

(1) 平成 28 年 3 月期 配当予想の修正

	年間配当金 (円)				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
前回発表予想 (平成27年5月13日発表)	—		—	5.00	5.00
今回修正予想	—		—	2.00	2.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成 27 年 3 月期)	—	0.00	—	7.00	7.00

(2) 配当予想の修正理由

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想の修正により、配当原資となります当期純利益が当初予想の 800 百万円から 210 百万円へと大幅に減少する見込みであることから、1 株当たり配当金につきましては、平成 26 年 4 月に発表いたしました中期経営計画での「配当性向 30%」の指針に則り、1 株配当金を 5 円から 2 円へと修正いたします。

なお、株主優待につきましては、当初の予定通り当社株式 300 株以上を保有されている株主様に実施する予定であります。

株主様をはじめ投資家の皆様、また当社の関係者の皆様には多大なるご心配をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

※ご注意

現時点で当社が入手している情報を踏まえた仮定、予期及び見解に基づくものであり、既知及び未知のリスクや不確実性及びその他の要素を内容するものです。当社の実際の業績、財政状況またはキャッシュ・フローが、こうした将来に関する記述とは大きく異なる可能性があります。

以 上